



てんひこ

発行所 株式会社 天彦産業
編集発行責任者 T.H.グループ

大阪市住之江区南港南5丁目5番26号 TEL (06) 6613-2361(代)
(城下、柿葉)



C O N T E N T S

役員あいさつ (樋口克彦／樋口友夫／宮田荘一／岩崎哲夫).....	1
平成12年 年間賞発表.....	6
昇格	8
平成12年度 下期全社会議.....	9
新入社員紹介	10
赤ちゃん誕生おめでとう	10
2000年 10大ニュース	11
なんでもランキング	11

役員
あいさつ



代表取締役社長
樋口 克彦

売造一体・倍創展開に

期待膨らむ

20世紀は、日露戦争から第1次・第2次世界大戦に代表される戦争の世紀とも言えるし、日独伊の軍市政権に象徴的な軍部独裁と、ソ連を中心とする共産政権と、性格の違う二つの全体主義が一時代を作り、その体制が崩壊した時代でもあった。

産業革命以後、科学技術の進歩と共に物質的に豊かな文明社会を求め、効率化・快適化への道を歩み、地球環境破壊を無原則に押し進める危険性が増大

し、自由主義・個人主義・競争社会の進行は弱肉強食の度合を強め、協調・倫理・思いやり等、人間性の大事な部分を失っていきストレス社会の増長を招いたのではないのでしょうか。

この21世紀に、多くの課題と宿題が残された様な気がします。

我が鉄鋼業界も、対アジアへの輸出の活況にも助けられ今年度は、当初予想を大幅に上廻り三年振りの粗鋼1億トン突破が見込まれます。特殊鋼鋼材生産も、自動車生産一〇〇万台への回復と共に1600万トンを超えるものと予想されます。

我社にとりましては、昨年20

世紀最後の2000年は忘れられない年となりました。四月には会長を亡くし、九月には当社監査役の古川鋼材会長の訃報と、悲しい出来事が続き、まさに世紀末現象とも言える年になりました。我々はこれら先人達の遺志を引き継ぎ、天彦創業126年を迎え、益々社会にお役にたつ様な活動をしなければならぬと思います。

今年は辛巳（かのとみ）の年です。この前の辛巳の年は、1941年（昭和16年）で12月8日に真珠湾を攻撃し、第2次世界大戦に日本が参戦した年であり、まさに日本の大きな転換点であり、はつきりした節目に当

たっていました。その4年後の敗戦を経て、この60年の歳月は日本社会を一変させました。物資不足・配給制度・質素儉約・働け働けの時代から、物余り・飽食・週休2日制・消費は美德・レジャーの時代へと大変化を起こしたのです。

辛巳の年が時代の転換点であるならば、新世紀のスタートの年に当たる今年には、良き時代への転換点になると、大いなる期待を持ちたいものです。

辛は辛抱強くがんばり、古い習慣を捨てて新しくするとあり、巳は吉を呼び夢を呼ぶ縁起のよい智恵のミーさんと言われ、長い冬眠から覚めて脱皮をくり返しながら新しくなっていく様を表すと言われます。

20世紀の、便利さと快楽のみを求めた時代から、自然の理にかなった人間性豊かな本物の21世紀になつて欲しいと願っています。

我社は昨年、21世紀に向かつてビジョンを4項目掲げました。

①使命感経営によるオンリーワン企業づくり

②企業の発展と社員の人生

③天彦社員としての人財づくり

④収入面の目標

このビジョン具現化の為、WTH運動を展開して参りました。『思考力 (THINK) を倍加し、2倍の情熱 (HEAT・UP) を持つて21世紀へ』と3つの重点活動を行っております。

とりわけ、売造一体・倍創展開活動はプロジェクトを通じて、昨年の2回の全社会議でも発表されました様に、多くの部分で具体的に実行され成果をあげつつあるものと思われま

す。尚一層、こだわりの企業作りと全部門顧客志向の徹底の精神を発想の原点におき、創造性のある倍創展開を計らなければならぬ。創造とは、無から有を生むと言う難しいことを行うことではなく、過去の経験や知識を組み合せ工夫することにより生まれるものであり、社内だけでなく社外にもそれらを求め吸収

し、地道に根気よく活動し、2001年度に大きな成果を出せる努力を続けて欲しい。

何はともあれ、残された2000年度の3ヶ月間にWTH運動をより充実させ、21世紀に通用する企業作りの基盤を固め、2001年度にはその結果を現

夢膨らむ21世紀へ



専務取締役
樋口 友夫

21世紀幕開けの今年是我社にとつても大舞台の幕開けと言えます。世界経済は大きく、早く、アメリカを中心に揺れ動きま

実のものとし、123周年に皆でハワイで味わった感動を、先ず再び呼び起こそうではありませんか。

皆様にとつて、この新しい世紀が意義ある、そして幸福を呼ぶ世紀になることを祈願して年頭の辞と致します。

出ていますが、アメリカ中心の市場を見ているのではなく、世界市場を見て動いています。日本の強さがさらに示されるでしょう。

初出式で社長の年頭の言葉に有りましたが、戦後アメリカ傾斜型政策を打ってきた日本は、飽食、使い捨て、一億総中流意識となり、危機意識の欠如という困った国になりました。結局20世紀晩年に経済不況をモロに受け、金融不安、リストラと大きな波をかぶり、その政策の方向転換を教育改革等で求められています。今年は失業率が益々



高まり、フリーターと呼ばれる種族も行き場を失つてくると思っています。これは『皆で渡れば恐くない』、『アチラがやるからコチラもやる』の思想の崩壊なのです。つまり従来型の資本主義では付加価値を求めにくくなっているのです。今やIT革命は流行語の一つになっていきますが、流れは確実に変わっています。『川上から川下への流れの中で』ではなく、何処からでも

流れが変えられる時代に入っています。正に本物の時代、天地自然の理を追求し、モノにしたものだけが生き残る時代と思っています。

売造一体の意味はここに有るのです。過去我社を去った人達の退職理由に「他社よりやるこゝとが多くて」というのが有りましたが、他社でやっていることだけでは生き残れないことは言うまでも有りません。全社会



常務取締役
宮田 莊一

新世紀の幕開けは昨年二千年問題で緊張した年初とは異なり、ばたばたせずゆとりをもって迎えた。正月3ヶ日は親類や子供の友人達が大学してやって来たので恒例の消荒神へ行つた

顧客第一をモットーに

議で『個別対応を定型化する』がキーワードになりましたが、必ず利益を生んできます。

私は一億の勲章を持って、『感動の海外旅行』に行きたい。最後に初出式に受賞した方々、昇格した方々おめでとうございます。これで機関車型企業から各車両が駆動力のある新幹線型企業になったと思います。多に夢膨らむ21世紀の幕開けです。

のは四日の夜だった。おみくじは一年間の“占い”と言うより“心構え”として毎年必ず引いているが“吉”とは裏腹に内容は大変厳しく公私共に余程心してかからないと身を引締め

た。今年の景気については良くないという意見と悪くなるという意見があるが前者には予測する材料が大変乏しいと思う。年初いきなり米国の株価が大幅に下

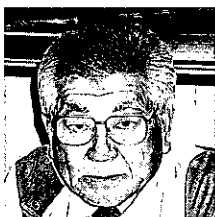
落し急遽二度に亘る金利の引き下げを行ったが下落傾向は止まらず、東南アジア諸国や日本に波及して来た。特に日本の株式市場では外国人投資家の“売り”が殺到しここ一二年の最安値をつけた。米国の株価の下落はマイナスの資産効果により消費支出の減少は輸入の減少となつてアジア経済、日本経済に重大なる悪影響を及ぼす。度重なる景気刺激政策にもかかわらず未だ混沌の中に在る日本経済にとつて大きな打撃となり消費の低迷は更に将来への不安から改善されるどころか悪化する。物が売れなければ経済は成立たない。景気の回復はGDPの六割を占める消費にかかっている。しかし大量生産大量消費の時代は完全に過ぎ去った。如何なる環境にあつても成長する企業は必ずそうなる理由がある。産業の構造改革は情報技術の革命により急速に進み業種間格差、企業間格差は益々拡大している。最早や景気が悪いか仕方がないでは済まされな

い。トヨタの躍進は顧客に愛される車を次々と生み出した事により国内の販売台数において、抜群のシェアを確保している。

売造一体プロジェクトの目標は全社一丸となつて「顧客に愛される企業に成る事であり、いくら悪い環境にあつても強く生

き抜く事である。昨年よりプロジェクトの成果が可成り現れて来た。そしてそれが更に全体のムードを高めて加速しつつある。景気が悪いから駄目だという言訳は要らない。今年景気は良くならないと考えた方がよい。

箱根大学駅伝に想う



取締役部長
岩崎 哲夫

ついに21世紀が幕を開けた。記念すべき歴史の節目を通過したわけだが、現実には前世紀と同じ日常が続いている。

昭和30年当時の日本人の平均寿命は約60才、「三種の神器」が話題となっていた。火鉢やコタツで暖をとり、その上で焼餅を砂糖醤油につけほぼほっている当

年65才本人、私の前には86才の母親と向い合っているせいだ。随分平均寿命が長くなったが身をもつて実感したわけだ。入院中の母親が正月は家で送りたいとの事で、外泊許可を受け、実家に帰らず、私の住居に連れて来たためである。暮れの30日から正月4日までの6日間であったが、一步も外出する事もなく、母親と一緒にいてやった事が親孝行になつたかと思つている。本家が不在になるので、岩崎家過去帳を持参しているのだが、仏壇のない日常生活は老母には苦痛であつたであらう。

このような事で毎年楽しみにしている箱根大学駅伝が十分に楽しめた。東海大2区でのリタイヤ、山科学院アンカーの脱水症状ながらのゴールイン、順大の選手層の厚さの優勝と今年もドラマある駅伝であつた。不調にあえいだ選手程今後の延びが著しい事が、私も体験しているので来年はきつとやつてくれる事を期待し、応援したい。

2日の書初めには平成12年度賞、資格認定証での毛筆である。なんと下手な事が開き直り以外なものもない。

我社のしくみは「社内報」「入社説明会」等で紹介し理解を得ている活動であるが、考える事は誰でもする、その考えた事を実行する。皆で決めた事は皆が守る、これは社会企業生活、家庭生活の中、最低の約束事である。

すべてのスタートはここから始まり、結果がともなうものと賞状を書きながら思つたものであり、まさしくその通りと確信している。

今年は私の今から楽しみと期待を寄せているものがある。昨年後期、中途採用入社した、迫、梅、岸田、大塚、中野の各君と今春4月入社の江原、杉村、山川3人各君、合計8名の新人賞競走である。

我社のしくみを充分に理解し、先輩諸氏の指導を充分に受入れ、素直に実行、活動した人の上に輝くものである。一年間マラソンのスタート

「成せばなる、成さねばならぬなものもない」





平成12年 年間賞発表

天彦賞誠に有難うございます。平成10年以来2回目の受賞となり感極まる思いであります。今回の受賞の要因と致しまして、やはり前年の仕掛けづくりが実ったものであると考えます。特に既存商品から一歩前進して加工品としての販売、未納入商品の販売に力を注いできたからだと考えます。この結果もひとえに各取引先様、社内の皆様のおかげでいただいた結果であります。

2001年の抱負と致しまして、弊社の営業方針としての加工品販売をさらに充実させるために引つ張っていく決意です。又、かゆい所に手が届く営業マンを目指し日々努力していくつもりです。この度は誠に有難うございました。



営業部

松本 修司

天彦賞

2年ぶりの受賞となり、20世紀を締めくくる記念すべき年に受賞できたいへんツキがあるなと感じています。また、節目節目で活躍できるというのは名誉な事と思います。

受賞できた要因は、営業グループの販売数字に対する取り組み姿勢、担当と協同作業でのお客様への対応が社員の皆さんへ特に映ったと考えます。また、営業グループリーダーとして上司より多数仕事を頂きました。私としては期待に応えなければ申し訳ないと河内人間根性丸出



営業部

杉原 信良



しで必至でした。これらが票を獲得できたと考えています。

平成13年はより一層の粘り腰で天彦賞を目指して活動していく考えです。本当にありがとうございます。



CSセンター

田辺 靖雄

成長賞いただき誠にありがとうございます。皆様にご協力していただいたおかげで、この賞をとる事が出来、感謝しております。私にとって大変、誇りに思います。

二十一世紀は人が財産だと経営コンサルタントの船井幸雄氏が先頭にTV、マスコミ等取り上げられています。今考えればこの事が会社生活において重要な部分をしめていると思います。売造一体Gリーダーとして任されてから、私以上に経験豊

富に我社をひっぱっている人達の先頭に立ち、どのようにしたらグループメンバーが動きやすいか、やりやすく出来るかを常に考えている中、煮つまつている時にまわりの人達からの応援や協力が支えとなり、又活力となり、恩をあたで返さない様心がけて来ました。まだまだ満足出来たとは思いませんが、これからは個人個人の個性を活かし、一つ一ついいねいに結果を出して、我社にそしてお客様一人一人に満足出来るサービスを提供し続ける事だと思っています。本当にありがとうございます。



営業部

小林 計正

成長賞を頂き、ありがとうございます。入社して2年目、営業として1年目だった昨年は、お客様の担当者となる事で、数々の失敗・成功を経験し、「仕事の楽しさ」をお客様と関

わる事により実感できた事が私の成長賞だと感じています。

そのような中で特に心に響いている事は、私が失敗をしてしまった時、社内だけでなくお客様、加工先の皆様にカバーして頂き、人間味のある暖かみを感じた事でした。

今、盛んに言われている個別対応の基本的な考え方として、お客様を思う気持ち、つまり人間味のある仕事をする事が重要になってくると感じています。

一つの固定概念にとらわれず、すべての事を吸収し、新しい発想を持ち、行動的に動き、今、関わって頂いている方々、これから関わって頂く方々、皆さんの役に立つ事が、私のこれからのすべき道であります。

これからも、色々お世話になる事が多くなるとは思いますが、どうぞ、よろしくお願いします。



新人賞



CSセンター

信原 守一

新人賞を頂き、ありがとうございます。

入社の中から、CSセンターの方々をはじめ、皆様に温かく迎えられた事が、私にとって、全力で仕事を覚える事が出来、責任感を持てたと思います。

また昨年は、プロジェクトに加わる事によって、お客様に喜んで頂く為に、寸法精度の追求、カラーリング、材料をきれいに出すという意識が、新人賞につながったと思います。

この新人賞をバネにして仕事を覚え、皆様に、信頼していただける様に、がんばって行きますので、今年度もよろしくお願ひします。



営業部
佐藤 浩一

この一月五日付で、晴れて係長の拜命を頂戴致しました。非常に身の引き締まる思いです。未だ杉原リーダーの片腕には、程遠い位置にあります。任命的に述べました通り、肯定的に

何事にも取り組み、人生感を代え、人間の幅を広げていきます。佐藤に任しておけば安心、と常に思われるように切磋琢磨し、自分を磨き真の係長と早く言われるよう自己改革していきま。まだまだ未熟者ではございますが、より一層のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。この度は、本当に有難うございました。



CSセンター
谷 芳典

21世紀の幕明けに係長に昇格ができて、たいへん驚き、いいスタートができたと思っています。私自身、Sの会場で約3年間、専務の元で素直に取組んだ成果が出たと思っています。今までは、

自分に与えられた部署がいかに効率よくコスト削減をできるかを日々考えて改善してきましたが、これからは、CSセンター全体にも目をくばり特に加工機の改善などを考えていかななくてはいけないと思っています。今後たいへんプレッシャーが掛かると思いますが負けずに努力を忘れず、この喜びをまた味わえる様にしていきたいと思っています。

昇



営業部
松本 修司

初出式の日に晴れて主任に認命いただき有難うございます。一般社員の時の物事の見る目を今までよりさらに視野を広げ、全体感を讀める、空気を讀める、本質をつかめる人間を目指し

ていく所存であります。何につけても営業マンとしての自立をすることが先決だと考えます。肩に力を入れず、営業マンとしての松本を磨きさらなるステツプアップするつもりです。この度は、誠に有難うございました。



営業部
新宮 義之

この度は主任資格認定頂き有難うございます。入社して9年になりますが、ここまでくるのに様々な人達と出会い、たくさんの事を学ぶ事ができました。しかし、まだまだ自分の

事しか考える事ができず、課題はいつばい残っています。これからは、それらの課題を解決し、お取引先様にも認めてもらえ、主任という資格に恥じないように努力していきます。そして次はもう一段上のレベルを目指します。最後に、ここまで育てて頂いた皆様に感謝します。本当に有難うございました。

H12年度

下期全社会議



平成12年12月16日(土)に、H12年度下期全社会議が開かれました。今回は、上期全社会議の続きとして、売造一体プロジェクトの成果発表をメインに行なわれました。

売造一体プロジェクトは、今年で2年目！7チームで構成され、それぞれが、自分達のテーマに取り組み進めて行くものです。

今回の発表では、前回の会議の時より、目に見える成果発表があり着実に前進していると感じられました。お得意先の皆様方の中にも我々の活動が伝わっているのではないのでしょうか？

21世紀も始まり、新たな時代の幕開けと共にこのプロジェクトもますます重要になってきます。我社にとつてはこの会議は大変有意義な一日だったことでしょう。

2000年下期 売造一体プロジェクト発表概要

	チーム/ポイント	メンバー 太字はキャプテン	推進責任者
A	ノルマ条鋼戦略チーム NKKへ金型用特化対応を求め、ノルマ厚板の特徴を生かし、精度切断による歩留向上と短納期・低コスト化でファンを増やしつつある。	新宮 信原 上田 中井 (中居)	村上
B	梱包・切断精度戦略チーム 客先の協力を得、梱包カタログによる個別対応・パノ木のリサイクル・精度意識向上等実行中 材料扱いから商品扱いへと、イメージアップ策企画	田辺 西谷 宮脇 小林 迫 中野 (中居)	杉原
C	加工ネットワーク戦略チーム 鍛造・プレス・機械加工・スピニング加工等、ネットワークを充実中 客先の低コスト化と我社の差別化、付加価値向上に取組み継続	松本 佐藤 小林 迫 西谷 (信原)	森田
D	コンピューター戦略チーム 問題点・改善点情報収集 簡単化と戦略・戦術道具化に取組み	大橋 佐藤 新宮 中井	大橋
E	物流戦略チーム 客先現業員・物流担当へのイメージアップ策実行中 顧客満足と物流効率化策企画・実行へ	谷 大橋 高橋 斎藤 (西原)	中居
F	SP戦略チーム 一言書きそえコミュニケーションアップ・対応先取り展開中 個人対応・情報収集によりイメージアップへ	寺田 城下 柿葉 岸田 大塚 (中井)	専務 村上
G	輸出入商品戦略チーム 通信・物流コスト削減、ホームページ作成 商品・加工、国内外情報整理ビジネス化へ	山川 杉原 梅 (斎坂) (森田)	山川

* () 内は準メンバーとし必要に応じて協力する

* 推進責任者は活性化と具体化に責任を持ち、成果をだす。

講 評



継続的改善が実を結び 共通の価値観を形成

(株)ウイズダムマネジメント
長谷川 好宏先生

全体会議では、天彦社員全員が継続的改善を実現しようとしている意識が伝わってきました。お客様に対して「ソリューションを売る」活動ができていることに感動を覚えます。プロジェクトチームにより、お客様に対する改善の一つひとつが考えられた結果によることが分かります。例えば、マグネットシートにパソコンでメッセージを打ち込んだものを納品の鋼材に貼るアイデアやお客様への道路が狭くて10トン車が入らない、それなら7トン車で納品できる量を1回分の注文単位にする等のきめ細かいムダのない配送工夫などです。S/Pチーム(女性)は、お客様へのカードを添えたり、電話での一言のコミュニケーションを欠かさない心づかいの美しさ等、細やかな「個客」対応に感動です。厚板の厚さ毎の切削時間データ表など、I/E手法も使われており、改

善されたことが共有化されていることです。また、お客様に対し、真にコストダウンすることは互いに高付加価値を実現することにつながるとし、最適な加工方法の提案を積極的に行われていることです。今回の発表を聞き、次の3つの実現を教わりました。

- (1) チームで考え、実行してみ、改善し、定着化すること
- (2) 仕事に忙しくても、現状打破されていること
- (3) 「個客」志向の個別のアプローチを定型化する

これらの継続的改善が、さらにお客様へのローコスト及び、高付加価値を約束するでしょう。今までの委員会活動を通して、天彦の共通の価値観が形成された結果、独自の企業文化がますます醸成されつつあると感動を受けました。



会社のイメージアップと 付加価値アップに挑戦しよう

樋口社長

全体の需要が伸びない、先行き不透明な大競走時代には、我々は非価格競争力を付け、徹底的な差別化を計らなければならぬ。

今年度、2度の全社会議の場でプロジェクトの発表が行われ、今回は7月に比べ格段の進歩が感じられました。比較的やり易い・取り組み易いことが多く取りあげられ、又準備段階の部分も目立ちましたが、それなりに評価出来たと思います。

これからは、少し難しくても勉強・研究し必要なこと・重要なこと・効果の大きいことに挑戦し、我社のイメージアップと共に付加価値アップにつなげていくことを期待したいと思います。





貿易部

梅 氷

- ①昭和45年4月2日
- ②AB型 ③中国上海
- ④旅行・映画・音楽・PCゲーム・パソコン・絵画・寝る
- ⑤やさしくて、静かな人です。
- ⑥粘り強い。現実派。
- ⑦英語圏国で中国人が作った日本料理店を運営する。東方文化を紹介できる会社を作りたい。

新入社員紹介

所 属
名 前

- ①生年月日
- ②血液型
- ③出身地
- ④趣味
- ⑤性格
- ⑥私のアピールポイント
- ⑦将来の夢



CSセンター

中野 純

- ①昭和51年4月27日
- ②A型
- ③大阪
- ④野球・競馬
- ⑤溫和・不断
- ⑥運動神経には自信があります。
- ⑦子供と公園でキャッチボールする事。



営業部

迫 高志

- ①昭和50年7月2日
- ②O型
- ③大阪府八尾市
- ④サッカー観戦
- ⑤明朗活発
- ⑥明るく元気なところ
- ⑦家を買うこと・結婚すること



管理部

岸田久美子

- ①昭和49年12月9日
- ②AB型
- ③堺市
- ④テニス
- ⑤見た目おとなしくみえるようですが、あかるいほうです。
- ⑥誰とでも仲良くなれることです。
- ⑦明るい家庭を築きたいです。

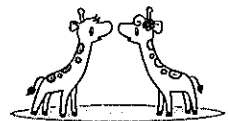


営業業務グループ

大塚 知美

- ①昭和50年4月3日
- ②A型
- ③枚方市
- ④音楽鑑賞（ゆず、19、浜崎あゆみ）
- ⑤明るくて、繊細な性格です。
- ⑥笑顔
- ⑦いつか、横浜かハワイで暮らしたい。

赤ちゃん誕生おめでとう

たに まいこ
谷 麻井子ちゃん（長女）CSセンター 平成12年12月5日 大阪市生まれ
谷 芳典さん 出生時体重…3,390g

両親のコメント

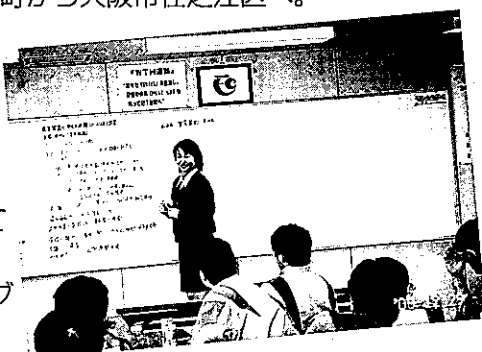
12時間の難産で生まれた待望の女の子です。「まい」という名前が好きなのと、姓名判断とで「麻井子」と名付けました。父母に似ず色白なべっぴんさんです。あまりにも大切にすぎで、箱入り娘になってしまうかも。

2000年 10大 ニュース

- 1 WTH運動2年目に突入。21世紀へのビジョンを明確化。
- 2 売造一体プロジェクト本格稼働。NKKノルマ材拡販に寄与。物流、個別対応化。
- 3 三代目樋口彦三郎会長永眠（享年90）。自宅で密葬、三井アーバンホテルで社葬、約1000名御会葬。
- 4 社長、全特協内外交流委員長として当社関係先中心に台湾視察、大好評。
- 5 在庫削減活動の成果——在庫量適正化へ。
- 6 加工品比UP。付加価値向上。
- 7 社内にもITの波！ネット通販開始・メール活用・携帯はiモードへ。
- 8 創業125周年を機に登記上本社を滋賀県水口町から大阪市住之江区へ。
- 9 早朝ジョギング20年にして活性化を目指し完全自主参加へ。
- 10 資格基準制度の明文化。昇格へ社員意識・行動具体化。

次点 古川監査役（古川鋼材会長）若くして（67才）死去。

OSPに天彦旋風!?テニス大会男子ダブルス優勝・ソフトボール大会準優勝



なんでもランキング

- | | |
|------------|-----|
| ●頼りがいがあるで賞 | 中 居 |
| ●ガンコで賞 | 高 橋 |
| ●ユニークで賞 | 大 塚 |
| ●思いやりがあるで賞 | 西 谷 |
| ●態度がでかいで賞 | 柿 葉 |
| ●魅力的で賞 | 信 原 |
| ●芽を出せ賞 | 宮 脇 |

勤続年数・平均年齢

平成13年度1月5日

		平均年齢	勤続年数
社員	男子 21名	37.9才	13年
	女子 6名	26.7才	3年 5ヶ月
総員	27名	35.3才	10年11ヶ月



編集後記

昨年は弊社社長 樋口彦三郎が他界し、喪に服す為、新年の御挨拶を控えさせて頂きます。今後より素晴らしい新聞を皆様にお届けできるよう頑張りたいと思います。

THグループ

